

令和6年第3回明和町議会定例会一般質問事項

令和6年9月4日

1 9番 齋藤 一夫 議員

1. 道路側溝について

- (1) 溝蓋の設置率は。今後の設置計画は。
- (2) 道路側溝に関する相談の状況は。

2. 西部地区の商業施設について

- (1) コストコの開業による影響と評価は。
- (2) 今後の西部地区における商業施設の招致と開発の予定は。

2 10番 島田 宏幸 議員

1. 公共施設の照度について

学校保健安全法や労働安全衛生規則では照度の基準が定められている。しかし、環境への配慮や物価高により節電に対する意識が高くなり、照度不足による健康障害に対しては意識が低くなっているように思われる。そのため、利用環境・労働環境について検証する必要がある。

- (1) 学校内の照度測定の頻度は。
- (2) J I S規格に適合する照度計の校正周期は。
- (3) 測定場所はいくつあるか。
- (4) 聴力の弱い児童・生徒、天気を考慮しているか。
- (5) 公共施設の照度は。

3 11番 奥澤 貞雄 議員

1. 明和町の財政状況について

明和町が不交付団体になった記事が新聞に掲載されたが、その財政力を活かした今後の事業計画について問う。

- (1) 明和町の財政力指数、および経常収支比率等、財政指数について説明を願う。
- (2) 経常収入確保のため、企業誘致に力を入れているが、景気の影響や税金等を考慮しての誘致も必要と思うが町の見解は。
- (3) 不交付団体となり、十分な財政力を活かした施策もできる環境になったが、今後どのような所に力点をおいてまちづくりを進めていくのか。
- (4) インフラ整備もかなり進み、他の自治体から羨望の眼差しで見られる状況にあるが、町民の生活に密着した部分（ソフト面）での助成制度の拡充を図るべきと思うが、町の見解は。

2. 地域コミュニティの維持・活性化について

地域のなり手不足の問題が深刻になってきている。町の見解を問う。

- (1) 区長のなり手不足問題について町の見解は。
- (2) 地域の芸能および行事等に人手不足がでてきている。町の見解は。
- (3) こども会等の維持が難しくなっているが、町の見解は。